

第2回彦根東国際サイエンスフォーラム開催される

▶開会式ではオンラインでつながった各国の生徒に手を振った。



▲開会式では箏曲部による演奏も行われた。

International Science Forum DAY 1



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部
彦根市金亀町4番7号



▶永井教授は光るタンパク質の技術について熱心に教えてくださいました。

3月22日より彦根東国際サイエンスフォーラムが開幕した。1日目には歓迎式・開会式・基調講演・課題研究発表が行われた。今回のフォーラムには彦根東高校 (HHHS)、Asdale Secondary College (ASC)、Global India International School (GIIS)、Kolese Kanisus High School (KKSHS)、Perth Modern School (PMS)、The First Middle School of Xiangtan (XTYZ)、The Shri Ram School (TSRS) の生徒が参加した。

彦根東国際サイエンスフォーラム (以下国際フォーラム) が昨年度末以来2度目の開催となった。昨年は完全オンライン型開催だったが、今年は

本校に海外からも高校生が集まった。彦根東高校からはSクラス・Gスクラスの2クラスが発表などの形で参加した。海外からはGIIS、KSHS、TSRSの生徒が彦根東高校に訪れた。

歓迎式では東高生の有志が来日した連携校の生徒を歓迎した。連携校の生徒へは記念品が贈られた。

開会式では箏曲部の歓迎演奏や各参加校の学校紹介が行われた。また基調講演として大阪大学産業科学研究所の永井健治氏による光るタンパク質についての講義が英語で行

われた。課題研究会では生徒が6つの分野に分かれて研究発表を行った。

堀内拓人さん(2-1)は「いろいろな国の高校生の発表を聞くことができて非常に貴重な体験となった。英語で発表したり会話できたことは、とても良かった」と感想を述べた。



▲歓迎式にはぎんにやんも駆け付けた。

1日目(3月22日)

12:00	歓迎式	
13:10	開会式	
14:10	講演(大阪大学産業科学研究所栄誉教授 永井健治氏「光るタンパク質」)	
15:50	課題研究発表	
17:30	解散	